

年 月 日

拜啓

久しく御無沙汰致して居りましが其何如何御過一りすか  
 何かと社用私用と大いば多忙な日々を送られて居られる事だ  
 しうさ小は今回はアキカに居を移される由奥持より承り  
 両念の目を保つて居ります。一か一残念な事一は小生の結婚  
 式には列席する頂けない様です。期待と居るの事か  
 一か一会社の方針とあつてはこれ致して居ると。小生の小生は  
 あきうあきう一は私の結婚後は何年か小生定めに招き致し  
 ますから是非報いらして頂きたいと思つて居ります。  
 お本の弁護士より連絡あり。更ら一年の滞米の許可  
 が下りまゝに誠心何かうけまか御返許は有りはあり  
 感謝致して居ります。奥持は又高橋様より奥持は又  
 連絡致して居ります。たが高橋社長様においで

No. 31

年 月 日

折にお伝之下す。

私書にて申し訳ありません。小生六月十八日に当地を去り  
日本に伺ひ、二十六日挙式の手配定まりあり。帰米は七月  
十五日前に伺と考えてあります。  
乙は当地にて再会の日を樂みかけ、身ころ先ずはお知らせに  
乱筆乱文にて不斐。

五月十二日

鈴木利三郎様

石田生